

# 令和8年度京都市職員採用試験受験案内（5月実施） 【文化財保護技師（建造物担当・埋蔵文化財担当）】

第1次試験日	5月10日（日）	試験会場	京都市役所 分庁舎
申込受付期間	3月13日（金）～4月17日（金）【必着】		

京都市の  
求める人物像

「公務への責任感と誇りを持ち、京都のため、  
自ら考え行動し、チャレンジする方」

## 試験のポイント

- ・ 第1次試験を5月に実施し、6月に最終合格が決まります！
- ・ 公務員筆記試験対策は不要のため、受験していただきやすい試験内容です！  
筆記試験では、SPI3を使用します。

## 1 職種、採用予定者数及び職務内容（採用予定日：令和9年4月1日（注1））

職種		採用 予定者数 （注2）	職務内容	主な配属先
文化財保護 技師	建造物 担当	若干名	市内における文化財（建造物等）の調査・ 保存・監理・指導・活用等に関する業務に 従事します。	元離宮二条城事務所 又は文化財保護課
	埋蔵文化財 担当	若干名	市内における文化財（埋蔵文化財・史跡） の調査・保存・監理・指導・活用等に関す る業務に従事します。	文化財保護課

（注1）既卒者は、令和9年3月31日以前に採用される場合があります。

（注2）若干名とは1～3名を意味します。

（注3）建造物担当については、元離宮二条城事務所への配属となった場合は、土日祝も勤務となる場合があります。

## 2 受験資格

### (1) 年齢要件

昭和39年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方

### (2) 学歴及び資格要件

#### ○ 建造物担当

学校教育法による大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において、建築史又はこれに相当する科目を履修し、建築学、住居学その他これらに類する学科等の課程を卒業（修了）又は令和9年3月末までに卒業（修了）見込みの方

#### ○ 埋蔵文化財担当

学校教育法による大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において、考古学その他これらに類する学科等の課程を卒業（修了）又は令和9年3月末までに卒業（修了）見込みの方

### (3) その他の要件

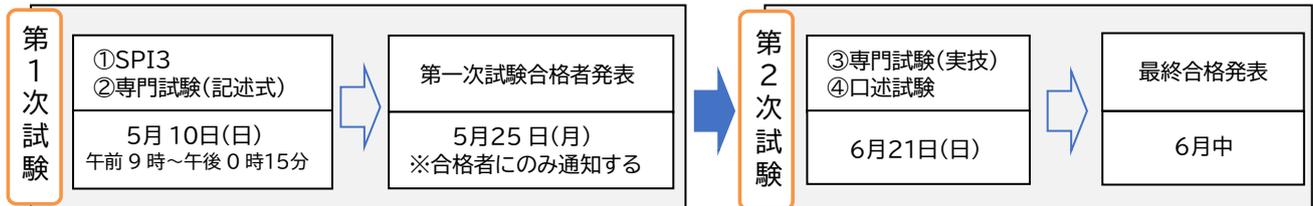
ア 国籍は問いませんが、日本国籍を有しない方については、法令により永住が認められている方又は採用予定日前日までに認められる見込みの方とします。

「法令により永住が認められる方」とは、「出入国管理及び難民認定法による永住者」及び「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者」をいいます。

イ 地方公務員法第16条に該当する方は受験することができません。

## 3 試験方法及び試験内容

### (1) 建造物担当

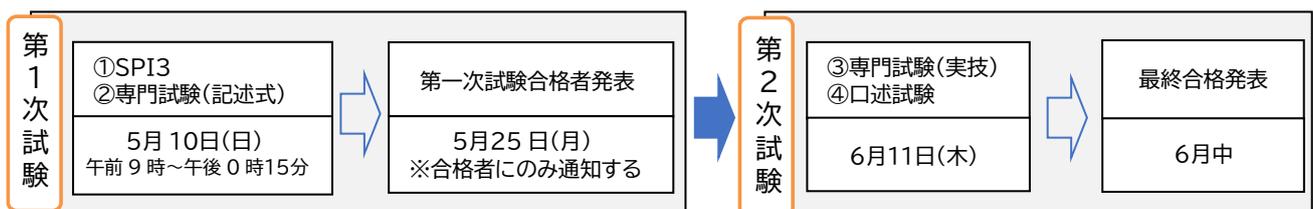


#### ≪出題内容及び試験時間≫

試験		内容	時間
第1次試験	①SPI3	基礎能力検査 言語的理解力、数的処理能力、論理的思考力などの基礎能力を問うもの	70分
	②専門試験(記述式)	文化財保護技師として必要な専門知識、能力、技術等を問うもの ≪出題分野≫ 建築学(建築史、構造力学、材料学、建築構造、建築計画、都市計画、建築施工)、住居学、文化財学等	90分
第2次試験	③専門試験(実技)	文化財保護技師として担当分野の業務遂行上必要な専門的実技技能を問うもの	90分
	④口述試験	主として、人物・能力について、個別面接を行うもの	約30分

※第1次試験合格者には第2次試験までに最終学歴の卒業(卒業見込)証明書及び成績証明書等の提出を求めます。

### (2) 埋蔵文化財担当



#### ≪出題内容及び試験時間≫

試験		内容	時間
第1次試験	①SPI3	基礎能力検査 言語的理解力、数的処理能力、論理的思考力などの基礎能力を問うもの	70分
	②専門試験(記述式)	文化財保護技師として必要な専門知識、能力、技術等を問うもの ≪出題分野≫ 考古学、歴史学、文化財学等	90分
第2次試験	③専門試験(実技)	文化財保護技師として担当分野の業務遂行上必要な専門的実技技能を問うもの	90分
	④口述試験	主として、人物・能力について、個別面接を行うもの	約30分

※第1次試験合格者には第2次試験までに最終学歴の卒業(卒業見込)証明書及び成績証明書等の提出を求めます。

## 試験全体の注意事項

### ア 第1次試験について

- \* 受験の際には、必ず受験票を携行してください。
- \* 筆記具（HBの鉛筆、消しゴム）のほか、必要に応じて時計（通信機能等を搭載したものは不可。計時機能だけのものに限る。）を持参してください。
- \* 試験会場へは公共交通機関でお越しください。
- \* 試験会場の空調は調整できませんので、上着を持参するなど調節のできる服装でお越しください。
- \* 試験時間の途中で退室は、原則としてできません。

イ 第1次試験において、いずれかの試験が一定の基準に達しない場合は、他の試験の成績にかかわらず不合格とします。

ウ 第2次試験の合格は、その試験の結果に基づき決定し、第1次試験の試験結果は反映されません（リセット方式）。

エ 試験の途中段階で欠席又は棄権をされた場合は、それ以降の試験は受験できません。

オ 試験日程は変更となる場合があります。

## 4 緊急時の対応について

- (1) 試験当日、自然災害等により試験日程・開始時刻を変更する場合は、[京都市情報館（京都市公式ウェブサイト）](#)でお知らせします。
- (2) 第1次試験当日、自然災害や事故等により公共交通機関が遅延し、開始までに間に合わない場合は、各機関が発行する遅延証明書等を提示するなど、状況の確認ができるようにしておいてください。なお、試験が予定どおり実施されている場合、公共交通機関の遅延による遅参であっても試験の終了時刻は延長いたしません。また、すべての試験を受けていただく必要があるため、一つ目を実施している試験に間に合わない場合は、試験を受験できませんので、御了承ください。

## 5 合格発表及び試験成績開示について

- (1) 合格発表は、[京都市情報館（京都市公式ウェブサイト）](#)に合格者の受験番号を掲載しますので、自身の可否結果を必ず御確認ください。電話での可否の照会には応じられません。
- (2) 不合格の方で、試験成績の開示を希望される方は、令和8年7月30日（木）（必着）までに、京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課宛にメール又は郵送で請求してください。総合順位をお知らせします。メールの場合は、受験番号、試験区分及び職種（例：文化財保護技師（建造物担当））を明記して送信してください。郵送の場合は、宛先、受験番号、試験区分及び職種を明記した長3号の返信用封筒（110円分の切手貼付）を同課宛へ提出してください。返信用封筒を郵送で提出される場合は、送付用の封筒に「試験成績開示請求」と明記し、簡易書留で提出してください。結果発送は8月中に行います。電話による請求はできません。

## 6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者には、最終合格発表の際に、採用予定者であることをお知らせします。
- (2) 最終合格者でも試験を受ける資格を欠いていることが明らかとなった場合は、合格を取り消します。また、最終合格後に提出していただく身体検査票等によって、傷病等により職務に支障があると認められる場合などは、採用されないことがあります。
- (3) 採用予定者には、最終合格決定後、採用についての詳細が通知されます。
- (4) 採用予定日は、**令和9年4月1日**です。ただし、既卒者は令和9年3月31日までに採用される場合があります。
- (5) 日本国籍を有しない方で「永住者」又は「特別永住者」の在留資格を取得見込みの方は、採用日前日までにその取得ができない場合には採用されません。

## 7 給 与 建造物担当

- ① 254,540円      ② 264,220円

### 埋蔵文化財担当

- ① 251,020円      ② 262,350円

- (1) 上記は、初任給（給料月額＋地域手当）について示したものです。
- (2) ①は大学卒業・採用時22歳、②は大学院修了・採用時24歳の場合です。
- (3) 職歴などのある方については、その職歴に応じて、一定の基準により加算されることがあります。
- (4) 60歳に達した日後における最初の4月1日以降の給与は7割水準の額となります。
- (5) 扶養手当、通勤手当、住居手当、ボーナス（期末手当と勤勉手当の合計額）などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。令和7年度のボーナス支給実績は、年間4.65箇月分です。
- (6) 職員の給与は民間企業従事者や国家公務員の給与水準、また社会情勢等に応じて変動することがあります（ここに記載している内容は、令和8年3月1日現在のものです）。

## 8 受験申込みの手続

### <留意事項>

- 「@city.kyoto.lg.jp」のドメインから送信されるメールを受信できるよう設定してください。

申込書請求先 及び申込先	<p>京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 京都市役所 分庁舎地下1階 電話番号：(075)222-3130 ※ 窓口での申し込みは午前8時45分～午後5時30分 ※ 土・日曜日及び祝日は、受付できません。</p> <p>○ 受験申込書等については、京都市情報館（京都市公式ウェブサイト）からダウンロードできます。 ○ 郵送で申込書を請求する場合は、封筒の表に「採用試験受験申込書請求」と赤字で書き、110円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封してください。（請求期限：4月7日（火）（必着））</p> <p>京都市情報館トップページ＞観光・文化・産業＞歴史・文化財＞文化財保護＞文化財の保護＞職員（文化財保護技師）採用試験 (<a href="https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000350608.html">https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000350608.html</a>)</p>
申込方法	<p>○ 受験申込書（所定の様式を使用すること）に必要事項を記入し、本人の写真（上半身、脱帽、正面向き、タテ5cm、ヨコ4cmの最近3箇月以内に撮影したもの）を貼り、研究業績書（所定の書式）を添えて、上記の申込先へ持参又は郵送で提出してください。 ただし、研究業績書については、<u>学士課程在学中など研究業績が無い場合には提出不要です。</u></p> <p>○ 受験申込書等を郵送する場合は、封筒の表に「受験書類在中」と赤字で書き、簡易書留で送付してください。</p>
申込期間	<p><b>申込期間：3月13日（金）～4月17日（金）必着</b></p> <p>○ <u>郵送で申し込みされる場合は、余裕を持って発送してください。</u></p>
受験票 交付	<p>○ 受験票は4月24日（金）頃に投函する予定です。受験票が5月1日（金）までに到着しない場合には、京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課へお問合せください。</p>
留意事項	<p>○ 障害のある方で、例えば、試験当日に車いすを使用するなど受験に際して要望のある方は、申込みの際に、必ずその旨を申し出てください。</p> <p>○ 申込みに当たって記入していただいた個人情報は、採用試験の目的以外に使用することはありません。</p> <p>○ 提出された書類は返却いたしません。</p>

## 9 試験会場

京都市役所 分庁舎（京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488）



責任感のある人      自ら考え  
チャレンジ  
する人      ◀◀ 京都市ではこんな人を求めています

京都を  
愛する人      すべての人に「居場所」と「出番」がある「突き抜ける  
世界都市 京都」の実現に向けて、共に挑戦して  
いただける方をお待ちしています。

市民の  
信頼に  
こたえる人      協力・  
協調を  
大切にする人

お問合せ先

**京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課**

(受付時間：平日 午前 8:45～午後 5:30)

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地 京都市役所分庁舎地下 1 階

TEL:075-222-3130 FAX:075-213-3366

E-mail:bunka-hogo@city.kyoto.lg.jp

京都市印刷物 第 072272 号 発行年月：令和 8 年 3 月  
発行元：京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課